

(別紙)

令和3(2021)年度 共同研究代表者 候補者一覧

氏名	職	令和3(2021)年度 共同研究実施状況
荒木 浩	教授	新規課題実施予定
磯前 順一	教授	新規課題実施予定
伊東 貴之	教授	新規課題実施予定
稲賀 繁美	教授	「蜘蛛の巣上の無明: 電子情報網生態系下の身心知の将来」継続中(※1)
牛村 圭	教授	「文明としてのスポーツ/文化としてのスポーツ」継続中(※1)
大塚 英志	教授	新規課題準備予定
倉本 一宏	教授	「貴族とは何か、武士とは何か」継続中(※1)
フレデリック・クレインス	教授	新規課題実施予定
瀧井 一博	副所長 教授	「日本型教育の文明史的位相」継続中(※1)
坪井 秀人	教授	「戦後日本の傷跡」継続中(※1)
松田 利彦	副所長 教授	「植民地帝国日本とグローバルな知の連環」継続中(※1)
安井 眞奈美	教授	「身体イメージの想像と展開—医療・美術・民間信仰の狭間で」継続中(※1)
山田 奨治	教授	「縮小社会の文化創造: 個・ネットワーク・資本・制度の観点から」継続中(※1)
劉 建輝	教授	「近代東アジア文化史の再構築 I —19世紀の百年間を中心に」継続中(※1)
マルクス・リュッターマン	教授	「「かのように」という原理で形成してきた文通—「文書」概念や、その様式、記号、表象、意図性」継続中(※1)
磯田 道史	准教授	(※2)
榎本 渉	准教授	(※2)
楠 綾子	准教授	(※2)

(※1) 既に共同研究を実施中のため、「国際日本研究」コンソーシアム加盟機関からの応募のみ相談・申請が可能です。また、応募にあたっては共同代表の受諾が可能であるか、本人に事前相談のうえ、申請してください。

(※2) 准教授については、共同研究の主宰権利はありますが、義務ではありません。応募にあたっては共同代表の受諾が可能であるか、本人に事前相談のうえ、申請してください。

上記候補者の詳しい情報は、下記ウェブサイトからご確認ください。

<http://research.nichibun.ac.jp/ja/researcher/>